特定非営利活動法人　呉こどもNPOセンターYYY　広報誌

2017. 10. 25発行 ¥200

やもちき通信

173号

10月20日現在
子ども会員:189人
正　会　員: 36人
参加会員:　7人
賛助会員:230人
33団体

よく学び よく遊ぶ

秋

台風せまる雨の中、いも煮会の下見に！どんな遊びができるかな？

テストの打ち上げは映画鑑賞♪

TERAKOYA では勉強ももちろん、ゲームも思いっきり楽しむ！

しりたがり･アルデンテ・・・・・・・・・・・・・・・・2
女子会プロジェクト・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
おとな塾・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4～5
鑑賞部ニュース・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
ティーンズ+/Open the Door・・・・・・・・・・7
ちかちか文庫/花奈の日常・・・・・・・・・・・8

やまもとかずこの知りたがりやトーク

暑かったり、寒かったり…。気温の変化が超激しい今年の 10 月、みなさん体調崩されていませんか？風邪も流行ってるみたいです。小まめに手洗い・うがいして用心しましょうね。って、自分に一番いい聞かせてます。(*^^)v

嵐が去ったら、満面の笑みの安倍さんがテレビに。自民党の圧勝でした。本当にこれで良かったの、野党のみなさん！お天気が悪かったこともあり、投票率は低かったはず。突然の解散で盛り上がらない選挙だったとはいえ、若者たち、ちゃんと投票に行った？

今回の選挙、良かったことと言えば、小池さんが「憲法 9 条」、「安全保障」などの踏み絵？を用いて、政策思考の違う人たちを整理してくれたこと。おかげで、わかりやすくなった。(^^)v 結果、希望の党は残念なことになったようですが…。そしてもう一つ、どの政党も教育費について、無償化や減額、あるいは給付型奨学金の拡充などをうちだしたことです。

でも、本当にそう思っとるんかな？というのも先日、新聞で「生活保護の子に進学の壁」という見出しの記事を見つけました。ちょっとだけご紹介します。

「生活保護制度は、子どもは高校を出たら就職することを前提としている。大学や専門学校に行く場合は、親と同居していても、その子どもだけ保護から外れる世帯分離をする必要がある。その結果、例えば東京 23 区や大阪市で母と子 2 人の世帯なら、毎月支給される生活費が 4 万 4 千円減り、住宅費も 4 千～6 千円ほど下がる。生活保護世帯の子どもの大学への進学率は一般世帯の半分以下の 33%だが、進学に前向きになりづらいこの制度も足かせとなっている。（中略）こうした教育格差が貧困の連鎖につながるとの問題意識が広がり、政治も動き始めた」

この記事には続きがあって、2013 年～15 年、安倍政権下で実施された生活扶助費減額の影響で、家計が苦しい家庭の小中学生に学用品などを補助する就学援助について、一部の自治体では支給対象を縮小したのだとか。

選挙で言ってることと、実際にやってることが全然違うじゃん！そういうところが心配なんよね、みなさん！なんで、今まで取り組まなかったの？課題って思ってなかったから？ううん、知ってたけど、優先順位が低かったから、そっちまで回らなかった、ですよね。（笑）

子世代・孫世代が将来に希望が持ち続けられるように、今回の選挙公約がちゃんと果たされるかどうか、私たち有権者にはそれをチェックする義務と責任があります。ちゃんと見とこーね！（●＾o＾●）

—子どものまわり研究会 アルデンテ ちょっと芯のあるおとなをめざして—

10月といえば○○○

10 月 5 日 参加者 4 名

いつの頃からか“10 月といえばハロウィン”というほど、街中がグッズで飾られている。10 月をもっと楽しもうと思い、テーマとした。

今回「京都を旅してきたよ！」と満足顔で話す人がみんなを引きつけた。社会人になった息子さんが挑む、全国規模の陸上競技会を応援に大阪へ！ついでに京都観光！！というもの。と言っても、大会後はそれぞれ別行動。息子さんは「折角じゃけえ！」と、出場者だからこそ見れる大会の舞台裏を見学したり友達に会ったり。母は、友人と京都観光へ。親子それぞれが休日を満喫したらしい。でも彼女が一番嬉しかったのは、その大会で息子さんが自己記録を更新出来たことだったみたい。中高生時代からやっていることが大人になっても続いているのは素敵なことだと思う。うちの子どもたちも、それぞれが子ども時代熱中したギターとかスポーツとかに、大なり小なり関わり続けてることに気付いた。

中高生の頃に、やりたいことに出会える！のは、しあわせなことだと思う。 (立間)

お月見会

女子会 14日

ちょうどこの日は中秋の名月! ということで、「マッキー&しるこのおススメおやつ」のレシピを使って、「フォトジェニックなお月見団子を作ろう!」を合言葉に、みんなで作りました(^-^)

食べる人数を考えて、レシピの 2 倍量で作り始めたところ…耳たぶの柔らかさってどんぐらい?ってお互いの耳たぶ触ってみたり。それぞれ固さが違ってよくわからん笑 みたらしのタレが…薄い?とか言いながら試行錯誤して作りました! 写真を撮るため、完成したら積む作戦でしたが、ツルツルすべって崩れる団子に大笑い!なんとか撮れたけど…フォトジェニックは難しいね!(まゆまゅ)

団子をゆでるお湯をわかしてる間に、来月は呉市長選だし、突然衆院選も行われることになったし…ってことで、「投票行く?」「何を基準に投票する?」って聞いてみました。

「誰かが行くなら一緒に行くかな～」って声や、「めんどくさいし、政治家信じられん」「よくわからないから行かない」なんて声が。選ぶのは、「選挙カーがしつこくない人」「 写真の笑顔がうさんくさくない人」「子育て支援に力入れてる人かな～」っていうのが聞かれました。

ちなみに私は 18 歳の誕生日がまだで、選挙権ありません。もう持っている友だちが「政治とかよく分からんし興味ない」って言ってました。私は政治に興味があるので、他人事と考えとる人が不思議(^_^;) 自分に関係なく遠いことのように思うかもしれんけど、消費税とか社会保障とか、身近なことが関係しています。自分の1票で結果が変わるわけじゃないし…よく分からん、興味がない、関係ないって行かんのんじゃなくて、せっかく選挙権持っとるなら投票してほしいな～と思いました。選挙は自分の意思を表明するいい機会です。11 月は広島県知事選挙と呉市長選挙! 投票行くのたいぎいな～って思っとる人、是非行ってほしいなと思います(^^)(もえ)

←せっかくなので外に出て月と一緒に写真を…遠い!足がプルプルする!きれいに撮れない! これ、写真の撮り方講座とか、女子会でやらんといけんのじゃない? …と笑いまくった十五夜でした!

次回 11 月 15 日(水)テーマ未定

女子なら誰でも参加 OK。気軽に申し込んでね！

来月もおたのしみに♪

—啓発広報部おとな塾—

“住みたいまち”を考える

いきなりの衆議院議員選挙に持って行かれた感がありますが、もうすぐ大事な呉市長選挙。

「行く？行かない？」から始まり、「どんな候補者がいて、誰に入れる？」「そもそもどんなまちになって欲しい！？」と話が盛り上がり、「じゃあ、みんなで呉のまちについて話してみよう！」という事になった今回のおとな塾。ワークショップ形式で色々意見を出し合った。

ファシリテーターは、ホンワカ自然体が魅力の上田実穂さん。只今ファシリテーションの修行中。まずは、アイスブレイクで場をほぐした。

呉のキニナルところ

「住んでいて気になるところ」を思いつくまま、付箋 1 枚にひとつずつ書き出した。全部貼って、グループごとに分けてみた。

お年寄り、空き家、ネコ、イノシシが多い！パルコがない、映画館が一つしかない、商売が難しい気がする！？と言いたい放題（笑）「いいところがいっぱいあるのに地味で活気がない。いっそ、それを売りにし、365 日静かな街として売り出しては！」との意見も…。

日本有数の高齢者都市

お年寄りが多いから活気がない訳じゃない。元気で生き生きしたお年寄りがたくさんいればいいのさ！と、お年寄りがターゲット、巣鴨感覚の BARUKO(バルコ)建設案も浮上。幸い、呉は全国平均の 1.6 倍の病院がある。お年寄りが多い事をメリットにしたまちづくりを提案した人もいた。

打つ手ある？空き家問題

全国共通の空家問題に対しては、市も空家バンク登録や更地にする際の助成金など対応策を取っているが現実はなかなか厳しいようだ。更地で森作り、はたまた太陽熱発電は？と話が盛り上がる。CO2 を出さない市町となれば、子どもたちにも誇れるまちになりそう。

若者の定住を促すなら安定した仕事が必須。産業の誘致、家族が持てるようおせっかいおばさんを地域に放ち、婚活を活性化させる。住んでいる家の一部をオープンにする「住開き」について書かれた本の紹介もあり、とにかく人に温かいまちをつくりたいと夢物語は果てしなく続く。

10月17日(火)ペアーレれんがどおり 多目的室 参加者13名

「呉から広島には買い物に出るのに、広島の人からすれば呉は遠いらしい。」との声に「免許を取ったらこの辺の人も“山賊”(山口県)に行くよね。そんな便利じゃないけど行きたくなるスポットをつくればいいんよ！」と RCC で横山雄二が言っていたらしい！「思い切って変な魅力の場所を作りゃいいじゃん！山賊に対抗して“海賊”作ればいいんよっ！」というアイディア。広島からでも行きたくなるドライブコースにすれば呉に来る人が増える！

他にも、島をまるごとモルディブのようなリゾート地にすれば…♪とさらに盛り上がり…。「海外のセレブがいっぱい来て、お金を落としてもらって、呉の税金がタダになったらいいよね。」「日本一住民税が安い街！って売り出したら、みんな呉に住みたいと思うわ！」と、ラッキーの連鎖案も浮上。人口が増えれば街も潤う。好循環！(笑)船に乗って夢の島へ…って、ちょっと気分上がるかも♡

あなたの“住みたいまち”はどんなまち？

現実問題としては、予算、仕組みのしがらみ、人間関係といろいろなハードルがあるのだろう。所詮素人考えで何一つ役に立たない意見なのかもしれない。でもこうして、私たちが自分でこれから住みたいまちの青写真をあーだこーだと話し合う、この行為自体が、脳の活性とまちの活性になる（笑）自分の意見に誰かの知恵も加わって、どんどん夢が膨らんでいく。その夢は実現できなくても、「自分が住むまちは自分たちで良くする！」という思いを持った者同士がじんわりつながって行く事で、市民主体のまちづくりが始まると思う。

いろんな意見が出て予想以上に盛り上がった今回のおとな塾。第２弾もぜひやりたい！みんなでわちゃわちゃしゃべりたい方、ぜひご参加くださいね♡

PS.　おっと、11 月 12 日は大事な呉市長選挙の日。
自分の１票を大切に！

(山本さなえ)

「住んでいて気になること」を付箋に出すと、ジメジメイメージのことばかりだって、やっぱ呉はなぁ～とさみしくなってしまった。けど、これをサカナに出席していたおもしろオーラ満載の大人で盛り上がりました。
私もこんな大人の仲間入りしたい!
（ファシリ：ウエダ）

１１月のアルデンテは…

子ども服…選んでいるのは パパ？ママ？本人？

【日時】11 月 9 日(木)13:00～14:30
【会場】つばき会館
【参加費】500 円（おやつ付き♪）
※準備の都合上、前日までに事務所へお申込み下さい。

Ｎｅｘｔおとな塾

呉市の子育て～子育て支援のあれやこれ～

講師：是貞聡志さん(呉市子育て支援課課長)

【 日 時 】11 月 7 日(火)19:30～21:00
【 開 場 】ペアーレれんがどおり
【参加費】1200 円(資料・お茶菓子付き)

もうチェックした？？

東儀秀樹×古澤 巌×coba

YYY15 周年記念企画となった「TFC55 全国ツアー LEVEL Ⅳ」おオススメするために、おススメしてもらうために、観てみんことには話しにならんじゃろう！と、一足お先に東広島まで観に行ってきましたよぉ(o^^o)

まぁなんと楽しかったこと！！さすが超一流の方々、見せ方もお上手！

3 階席で舞台を見下ろす席なのに、距離を感じない、会場が一体となってめっちゃノリノリの総立ちステージでした。公演中に東儀さんは、「楽しいー！」を連発していました。私も楽しいー！

色とりどりの照明が、ステージを照らして、凄く綺麗💕 観ている人をワクワクさせる。

バイオリンと雅楽器とアコーディオンのコラボって、いったいどんなの？？と想像つかなかったけれど、アレンジしてあって、素敵なハーモニーをかもしだしていました。

全国ツアー「ＴＦＣ５５ ＬＥＶＥＬ Ⅳ」

2018年1月26日(金)19:00開演 呉市文化ホール

観客席の横の扉から、装束を身にまとった東儀さんが、笙を吹きながら登場してきたのには、びっくり！！スポットライトを浴びながら、ステージまで歩いて行く姿は現実とは思えないほど。周りのマダムたちをうっとりとさせていました。かと思えば、古澤さんも装束を着てバイオリンを持って登場。なんだか子どもが大人の服を着せられたみたいで、ぎこちなさも加わり思わず笑みがこぼれます。

とにかく退屈する間なんてありません！(^^)！

3 人それぞれ一流で素敵なのですが、バックバンドのピアノやギター、ドラムなどの演奏もすごくカッコ良かったです。

日本古来の音楽
パワフルなアコーディオン
変幻自在のバイオリン

おじさん 3 人のコンサート、優雅でのんびりゆったりとしたステージかと思いきや、歳を忘れてノリノリ！！とにかく、楽しかったぁ(≧▽≦)こりゃあ、観なくちゃもったいない！！ですよ！

会員チケット電話予約は、11 月 1 日～。一般チケット販売は、11 月 7 日からです。みなさん、ノリ遅れないでくださいね。(鑑賞部　岡本)

未知の世界がひろがる♪
新年からノリノリでいこう！

ティーンズ plus

ゆみの インターンで職業体験♪

こんなところで地元トーク(笑)

先月に引き続き、夏休みに行ったインターンシップのことを書いていきます(｀・ω・´)

2 件目は、鳥取県で建設コンサルタント業をしている企業に行って来ました！市とか県から仕事をもらって測量し、それをもとにダムとかの設計をしたり、新しいことに取り組もう！！ってことで市場に出てきてすぐのドローンを使って新規事業を始めたり、今までの仕事に新しいものを組み込めないかを工夫されていました！初日に社内に入ったら、朝礼の大きい声が聞こえてきてびっくりしたんだけど、社内目標等の確認をしたり、情報を共有したり、発言しやすい環境にするために長めに時間を取ってやっているらしい！インターンの期間中は現場に行って見学させてもらったり、実際にドローンを飛ばしたり、設計図面を書いたり…あとは、会社の人たちの勉強会に同行したり、アイデアを出す方法の一つを教えてもらって実際にやってみたりして、一部分だけどたくさんのことをさせてもらえて、自分が専攻している学科の勉強へのモチベーションがあがったけん、行ってよかった(*･ω･*)و ｸﾞｯ!

余談だけど、会社の名前に「ヤマト」って入ってたから気になって聞いてみたら、社長さんが戦艦ヤマトのことが好きで、そこからとったらしい…！社員旅行で呉に来られたことがあったらしく「呉出身です」って言ったら「呉良いよね~(´ω`*)」って言ってもらえて、暫く呉トークで盛り上がりましたw

Open the 扉 Door

「絵が語る細やかな世界」
著：小林いづみ

この夏、ひろしま美術館で開催された「絵本のひきだし 林明子原画展」を見ました。林明子さんといえば、なんといっても『はじめてのおつかい』(筒井頼子作/林明子絵/福音館書店）です。絵を見るだけで、ちゃんとストーリーがわかるばかりでなく、絵が、文章に書かれている以上のことを描いている、「絵がものがたる」絵本の醍醐味を、原画を見ながら、改めて味わいました。

主人公のみーちゃんが、はじめてひとりでおつかいに行くのは、「まま ちょっと いそがしいの」と言われたからですが、冒頭のページの絵が、このたった 1 行の文章を、見事に視覚化しています。ベッドで泣いている赤ちゃん、ガス台の上でふきこぼれるおなべとやかん、出しっぱなしのそうじ機、買い物袋から飛び出したままのねぎ…。字が読めなくても、この絵からは、みーちゃんがおつかいを頼まれる状況が、ちゃんと伝わってきます。

最後のページは、無事に牛乳を買ってきたみーちゃんが、赤ちゃんを抱っこして迎えに出てくれたママを見つける場面です。ここで文章は終わりますが、ページをめくると、帰っていくみーちゃんとママの後ろ姿が、そして、さらに裏表紙では、みーちゃんが、ころんでけがをした足の傷を手当してもらい、赤ちゃんともども、買ってきた牛乳を飲んでいる様子が描かれていて、文には書かれていない、おつかいの後の様子まで、絵によって語られているのです。

他にも、道すがらの掲示板のポスターや、お店の看板に、さりげなく作者の名前があったり、ポスターの探しネコが、本の中のどこかに隠れていたり、「絵を読む」楽しさを満喫させてくれる絵本ですが、大人はつい、字を読むことに気をとられ、しっかり絵を見ることをしないので、こういう楽しみを見逃してしまいがちです。子どもといっしょに読むと、子どもたちが、絵の中からいろいろな発見をして、絵を読む楽しさを教えてくれます。

『はじめてのおつかい』
筒井 頼子:さく、林 明子:え

読書の秋、ぜひ子どもたちと絵本を開いてみましょう。

中学生がマジでおすすめ！

ちかちか文庫コレクション

三度の飯より本が好き！あなたに絶対読んでほしい本をご紹介。大人も子どもも愛読書が見つかりますよ。

すっかり秋になり、肌寒くなりましたね。

今回は、今話題の『せつない生き物図鑑』を紹介します♪原作はブルック・バーガーさん、訳者は服部京子さんです。

この本では、112 の生き物が紹介されています。なんと、その生き物たちはせつない秘密を持っていたんです。例えば…

- ワニの脳はオレオより軽い
- チンチラは一度ぬれたらかわかない
- アリが寝るのは一日に 16 分だけ
- ヤギは正面を向いていても自分のおしりが見えている…などなど。

みなさん、知っていましたか？この本には、初めて聞く名前の生き物がたくさん登場します。でも大丈夫。「図鑑」なので、イラスト付きのわかりやすい説明が載っています。

私はこの本を読んで、たくさんのことを知りました。生き物の名前はもちろん、身近な生き物の意外な真実を知り、おもしろい！と思いました。特に心に残っているのは、「チョウは足で味を感じる」です。なんと、チョウの足には、食べ物の味を感じる“感覚毛”が生えていて、葉っぱの上に立つだけで味が分かるんだそうです。その理由は…。ぜひ読んで確かめてみてください(笑)

こんな風に、ちょっと笑えるせつない真実が隠されている変わった本です。テレビでも紹介されています。ぜひ読んで、友達に、家族に、「知ってた？」と自慢しちゃってください!!

花奈の「日常」⑭

初めての選挙！大人への第一歩

寒くなりましたね。先日友達とスタバで新作のフラペチーノと栗のタルトを食べに行きました。とても美味しかったです！通学路では最近、金木犀の匂いがします。金木犀の香りはすごく好きなのでちょっと嬉しいです。秋を感じられます！

さて、衆議院選挙と呉市長選挙がありますね。私は 18 歳で、初めての選挙です。不安もありますが少しわくわくします。18 歳の選挙参加は賛否両論ですが、自分なりにしっかり調べて挑もうと思います。日本史で選挙権のことを学んだのですが、実は男女普通選挙が実現されてからまだ100年経っていません。100 年前の私の先祖は政治に対する自分の意見を示す場が全くなかったのですね。かつて普通選挙実現のために頑張った人がたくさんおられます。しっかり考えて投票に行かないといけないなぁと思います。

後日、衆議院選挙に行きました！緊張しましたが、新聞などで各政党の主張を読み、自分なりに投票しました。呉市長選も行くつもりですが、まだ誰に入れるか迷っているところです…。

募集

「子どもの声」ライター

【文字数】800 字前後
【原稿料】ちょびっと
【問合せ】TEL 24-5646

やんちき通信では、中高生～大学生ぐらいまでの若者ライターを募集中。今夢中になっていることや、何気なく日々思ったことなど、ブログみたいに書けば OK！原稿は 600 字前後。ちょびっと原稿料も出るよ★書いてみたい人は事務局まで電話！

■発行日：2017年10月25日（毎月1回発行）■発行責任者：米本美千恵
■発行元：特定非営利活動法人 呉こどもNPOセンターYYY 〒737-0051 呉市中央3丁目11-12PANビル3F
■連絡：0823-24-5646■WEB：http://kure-yyy.org